



新潟ふれ愛プラザ 〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1 (JR亀田駅東口より5分)



謹んで新春のお慶びを 申し上げます

社会福祉法人 新潟県身体障害者団体連合会
理事長 立川 厚太郎
(新潟県障害者スポーツ協会会長)

今年は雪も少なく誠に穏やかなお正月を迎えることができましたが、皆様方には、健やかにお過ごしのことと存じます。

旧年中は、「新潟県障害者交流センター」及び「新潟県聴覚障害者情報センター」施設のご利用につきまして、また「新潟県障害者社会参加推進センター」事業をはじめとする各種事業の実施につきまして、さらには市町村等を単位としてそれぞれの地域ごとの実情やニーズに応じて会員団体が実施する福祉推進活動に対しまして、温かいご理解と多大なるご協力を賜りましたことに改めて厚く感謝申し上げます。

さて、昨年はオリンピック・パラリンピックイヤーでした。両大会における日本代表の選手の皆さんの活

躍は今でも強く印象に残っております。ただ、私どもが目標としておりました本県在住選手のパラリンピック出場を達成することができず、聴覚障害者情報センターの大島さとみ所長が陸上競技の役員として出場するにとどまりましたことは大変残念なことでした。2020年に開催される東京パラリンピックでは何としても目標を達成できますよう一層努力して参りますので、皆様方からも更なるご支援をいただきますようお願い申し上げます。

新たに迎えます平成29年におきましては、「新潟ふれ愛プラザ」の運営団体共通の運営理念であります
「障害のある人と共にあるプラザ」
「ひとつのプラザ・支える仲間と共にあるプラザ」
「地域・故郷新潟と共にあるプラザ」

をもう一度肝に銘じ、全役職員が責任と誇りを持って業務を遂行することで、利用者の皆様方のニーズに的確に対応できる施設運営と各種の事業実施に努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



希望郷いわて大会 新潟県リレーチーム堂々の3位



文化教室では様々な制作に取り組みました



障害者交流センターふれ愛だより	p2
聴覚障害者情報センターだより	p3
社会参加推進センターだより	p4~5
県身連だより(公益自主事業)	p6~7

発行
(福)新潟県身体障害者団体連合会
理事長 立川 厚太郎

電話 025-381-1474
FAX 025-381-1478
E-mail:kenshinren@n-fureaiplaza.com
http://kenshinren.n-fureaiplaza.com

印刷 株新潟印刷

新潟県障害者交流センター ふれ愛だより

TEL 025-381-8110 FAX 025-381-1478 URL <http://kouryu.n-fureaiplaza.com/> MAIL kouryu@n-fureaiplaza.com

文化の祭典、華やかに開催

～第16回ふれ愛アートチャレンジ～

11月13日～20日までの8日間にわたり、交流センター文化教室の活動成果を発表する「ふれ愛アートチャレンジ」が県芸術文化祭と合同で開催されました。

16回目を迎えた今回は、写真・陶芸・書道・粘土細工・折り紙・臨床美術・親子創作・手芸・アグリクラフト・絵手紙・フラワーアレンジメント作品のほか、車いすダンス教室や打楽器教室からのステージ発表などが行われ、期間中は1,097人のご来場をいただきました。



年々レベルアップする作品の数々



重症児も参加した車いすダンス

地域住民とレクリエーション交流

～亀田向陽自治会 10周年記念行事開催～

プラザ近隣住民の自治会発足10周年を記念したイベントが10/16(日)に開催されました。模擬店や子供会ドッジボール大会、ビンゴ大会等で盛り上がり、500人以上の参加がありました。

地域の皆様のご協力ありがとうございました。



行列ができた自治会手作りの模擬店コーナー

プロの料理人の技を学ぶ!

～わくわくクッキング教室開催～

11/26(土)に聴覚障害者情報センターとの共催で『わくわくクッキング教室』がシェフパティシエ専門学校で開催されました。

家でできる本格洋食をテーマに、ハンバーグステーキーズイン・ナポリタン・カボチャのスープ・マーブルケーキ作りに挑戦し、最後は皆で美味しくいただきました。



真剣にハンバーグを焼く生徒のみなさん

今年も開幕!パラ駅伝 in TOKYO 2017

来る3/12(日)、東京都駒沢オリンピック公園陸上競技場にて障害者と健常者が共に走る『パラ駅伝』が開催されます。

都道府県対抗の駅伝大会で、今回で2回目の出場となる新潟県チームは、1区(視覚)鈴木卓、2区(聴覚)中山一真、3区(車椅子)村越大純、4区(健常)圓山優子、5区(知的)櫻井光、6区(肢体)永田努、7区(健常)長谷川正彦、8区(車椅子)伊藤千恵の布陣で挑みます。

昨年は18位でしたが、今年はさらに上位入賞を目指して頑張ります。



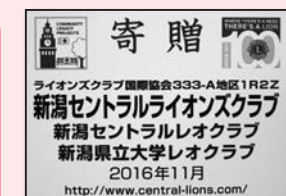
全国から選りすぐりのアスリートが集結

荒天時駐車場で困りの方へ、車の乗り降りのお手伝いをいたします

天気が悪い季節となりました。雨や雪が降っている日に、屋根つき駐車場で満車の際、下肢不自由の方などで車の乗り降りに時間を要する方は、センターまでお電話でご連絡ください。すぐにお車まで駆けつけ乗り降りのお手伝いをさせていただきます。【Tel 025-381-8110】

木製ベンチ、スポーツ用車いすをご寄贈いただきました

新潟セントラルライオンズクラブ様より、ふれ愛プラザ構内に木製ベンチ3基をご寄贈いただきました。また、(公財)中央競馬馬主社会福祉財団様より、スポーツ用車いす2台購入のための助成をいただきました。大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



ハンドメイドの素敵な木製ベンチです



無料で貸し出しも行います

新潟県聴覚障害者 情報センター 情報センターだより

TEL 025-381-8112 FAX 025-381-8116 URL <http://jyoho.n-fureaiplaza.com/> MAIL jyoho@n-fureaiplaza.com

きこえの相談

1月11日(水)

2月1日(水)

3月1日(水)



聴覚障害者情報センター相談室

13時30分～15時

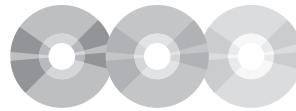
巡回映像 ライブラリー

長岡聾学校 1月25日(水)

2月22日(水)

新潟聾学校 1月26日(木)

2月23日(木)



●●● ステップアップ要約筆記講座 ●●●

1月29日(日) 10時～15時 新潟ふれ愛プラザ 2階

盲ろう者生活訓練事業 **ウォーキング教室**

平成28年11月23日、新潟ふれ愛プラザ体育館において盲ろう者を対象としたウォーキング教室を開催いたしました。天候が悪い中8名の方にご参加いただき、講師の指導のもと簡単な体操と正しいウォーキングの方法を学びました。和やかな雰囲気の中、参加者の方がのびのびと体を動かす様子もみることができ、充実した2時間でした。(小川)



第2回字幕付きCMセミナーin新潟

2回目となる今回は総務省の取組みの説明と初めてCMに字幕を付けたパナソニック社の榎谷氏を迎え、字幕を付けた経緯説明や当時のCMを上映いただきました。また松森氏からは当事者として「楽しさを共有したい」と19年提言し続けてきた取組みについてのお話しを、新潟の制作者として布施氏からは、地方での課題について説明していただきました。聴覚障害者の参加はもちろん、健聴者や支援者、また新潟の放送局の方々など多数ご参加いただき、字幕付きCMの関心度が高まっていると実感いたしました。

このセミナーをきっかけに新潟のCMにも字幕が付くことを願っています。
来年も開催いたします。みなさまの参加おまちしております。(坂井)



にいがた

社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654

URL <http://suishin.n-fureaiplaza.com/>MAIL suishin@n-fureaiplaza.com

♪新潟県障害者芸術文化祭が開催されました♪



美術展

11月13日(日)から20日(日)、新潟ふれ愛プラザにおいて『第15回新潟県障害者芸術文化祭』が開催されました。

美術展では334点の美術作品が所狭しと展示され、会場はバラエティーに富んだ作品の数々で埋め尽くされました。

また、文芸作品部門も180点と多くの作品が集まり、心温まる文芸作品集が出来上がりました。

最終日には、受賞者に北窓副知事等から表彰状が授与され、その後のステージ発表では、14組の出演者による歌や踊り等が披露され、

出演者も来場者も笑顔あふれるステージとなりました。

今年度は期間中、1,000名を超える多くの方々からご来場いただき、盛況のうちに無事終了いたしました。



ステージ発表 県知事賞 SKT ツインズ 謝辞 受賞者代表 斎藤ひろみさん



新潟県のホームページから受賞作品をご覧ください

第15回新潟県障害者芸術文化祭

検索

第15回新潟県障害者芸術文化祭受賞者一覧

【県知事賞】(9名)

部門	受賞者	題名
絵画	いづのり 右葉 仁之	僕達の世界の銀河系
書道	いしだ たいち むつざん 石田 太一(睦山)	杜甫詩「春望」
写真	さとう まゆこ 佐藤 真由子	りゅうじん
工芸	さかうえ 坂上ウェルネス工房	笹川流れ・思い出の花火
短歌	さいとう ひろみ 斎藤 ひろみ	
俳句	いけだ ゆうすけ 池田 裕介	
川柳	ほんま みつこ 本間 光子	
自由詩	いじま ひろこ 飯島 弘子	夏の朝
音楽発表	SKT ツインズ	

【実行委員長賞】(3名)

部門	受賞者	題名
絵画	きのした ひろゆき 木下 博幸	大輪
書道	すがはら みちひろ 菅原 道博	人中之龍
工芸	ドリームカレッジ	ドリームツリー ～夢のなる樹～

【審査員特別賞】(12名)

部門	受賞者	題名
絵画	おかむら あやこ 岡村 綾子	かわいい花たち
	ほしの しげき 星野 茂樹	海
書道	おだ じゅん 小田 潤	砂山の一節
	すぎつぷ	守りたいもの
写真	とがし こうじ 富樫 幸治	佐潟の夕暮れ
工芸	せいわかい 青和会	林の中で
	みやこし ひろき 宮腰 弘樹	ピクニックバスケット
短歌	いしおか ヒロ子 石岡 ヒロ子	
俳句	さいとう ひろし 斎藤 弘司	
川柳	みうら いそや 三浦 五十弥	
自由詩	こぬま ゆうき 小沼 優希	寄宿舎に帰る
音楽発表	Yoppy & ひまわり	

障害者差別解消法スタート

平成28年4月1日から、障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）が施行されました。

この法律は、障害のある人への差別をなくし、障害のある人もない人もお互いに人格と個性を尊重し合いながら共に生きる社会の実現を目指して制定されました。そのため、国や都道府県、市町村は、障害や障害のある人について、国民が理解を深められるような取組みをするよう定められています。

○差別とは

- ① 不当な差別的取扱い……正当な理由なく、サービスの提供を拒否したり、制限したり、条件をつけたりするような行為
例) 障害を理由にスポーツクラブの入会を断られた、車椅子だからお店に入れない
アパートを貸してもらえない、志望校に受験を断られた 等
- ② 合理的配慮の不提供……障害者が求めている、社会的障壁（障害のある人が社会で過ごしにくい原因となることからや建物、考え方等）を取り除くために必要な合理的配慮（実施に伴う負担が過重ではないもの）を行わないこと
例) 聴覚障害者に音声だけで情報を伝える、視覚障害者に資料を渡し読み上げをしない
知的障害者にわかりやすく説明しない 等

○障害者とは

身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）その他の心や体のはたらきに障害がある者で、障害や社会の中にあるバリアによって、日常生活に相当な制限を受けている者すべて

※障害者手帳有無に関わりません。



○行政機関と事業者

	行政機関	事業者 [※] 等
不当な差別的取扱い	してはいけない	してはいけない
合理的配慮	しなければならない	するように努力

※事業者とは、会社やお店など、同じサービスなどをくり返し継続する意思をもって行う者たち。ボランティア活動をするグループなども含まれる。

○相談窓口

障害を理由に差別をされたら、県や市町村の相談窓口へ相談する。

詳しくは、「新潟県:障害を理由とする差別の解消に向けて」と検索し、「相談窓口について」の「県の機関の相談窓口」、「市町村の相談窓口」をご覧ください。



県身連だより (公益自主事業)

TEL 025-381-1474 FAX 025-381-1478 URL <http://kenshinren.n-fureaiplaza.com/> MAIL kenshinren@n-fureaiplaza.com

♪ ミュージックふれあい交流会が開催されました ♪

今回で26回目となるミュージックふれあい交流会が、9月4日(日)新潟ふれ愛プラザにおいて開催されました。今年も出場者25組による素晴らしい歌声が会場を包み込みました。会場には250名を超える多くの参加者が集まり、手拍子や声援などで盛り上がり、花を添え、会場が一体となり笑顔あふれる交流会となりました。



優勝された猪俣さん

昼食休憩時間に行った「飛び入り参加のカラオケ大会」では、会場のカラオケ好きな皆さんが思い思いに熱唱。

第2部アトラクションでは、地元演歌歌手の越ひかりさんによる歌謡ショー。越さんの絶妙なトークとともに、来場の皆さんのお馴染みの曲を披露していただきました。

受賞者 (敬称略)

優勝	いのまた 猪俣 武 (阿賀野市)
準優勝	にしだ 西田 春男 (田上町)
第三位	よしかわ 吉川 和子 (刈羽村)
特別賞	かいがわ 貝川 やすお (上越市)
特別賞	かとう 加藤 ウメ (妙高市)
特別賞	カラオケクラブ紫陽花(三条市)

第49回新潟県身体障害者福祉大会が開催されました

去る10月30日(日)、新潟ふれ愛プラザにおいて、県内各地より会員など約200名の参集のもと、「第49回新潟県身体障害者福祉大会」が開催されました。

式典では、県身連代議員会会長から表彰状が授与されました。

受賞者を代表して上越市三和区の下鳥利一さんが謝辞を述べられました。

また大会宣言では、障害者差別解消法施行を受け、私たち障害当事者が法律の理解を深め社会生活の中での問題や課題について行政等にしっかりと声を届け、改善につなげていくことを宣言し、参加者の多くの拍手をもって採択されました。

続いて、お笑い集団NAMARA (ナマラ) 代表の江口 歩氏より「障害と向き合いながら、日々生きがいをもって暮らすには」をテーマに、ご自身の実体験や様々な活動を通して感じている事、提案したい事などについてユーモアを交えながらご講演いただきました。

「周りが変わるのを待つのではなく、私たち当事者から発信して社会を変えていく」といった前向きなお話はとても印象的で、深く頷かれている参加者の方もおられ、有意義な講演会となりました。



謝辞を述べられる下鳥さん



講演の様子

○会長表彰受賞者一覧 (敬称略)

功労者

いのうえ 井上 英子 (聖籠町)
かたぎり 片桐 貢 (柏崎市)
よこた 横田 勝 (柏崎市)
しもとり 下鳥 利一 (上越市)

自立更生者

さいとう 斎藤 孝志 (阿賀野市)
くぼた 久保田 八栄 (糸魚川市)

結婚30年以上の者

夫婦共障害者
いわぶち 岩渕 四郎・美代子 (聖籠町)
ひがしざわ 東澤 信一・万由美 (上越市)

結婚30年以上の者

夫又は妻が障害者
いのまた 猪俣 笙子 (阿賀野市)
いまい 今井 弘道 (五泉市)
わたなべ 渡辺 ちヨ (五泉市)
わたなべ 渡辺 哲男 (三条市)
やまかわ 山川 由利子 (三条市)
こやま 小山 朝雄 (上越市)

やまざし 山岸 美代子 (上越市)
おざき 尾崎 清一 (上越市)
よしはら 吉原 なつえ (上越市)
こばやし 小林 まさ子 (上越市)
おぎの 荻野 よう子 (上越市)
ほさか 保坂 文子 (糸魚川市)

地区活動報告

この欄は、会員団体から地域での活動の様子をご紹介いただき、会員相互の理解の向上と連帯感を育んでいくことを目的にしています。

組織を一新、新しい取組も始めました

長岡市身体障害者団体連合会
会長 藤田 芳雄

私は、昨年度平成27年4月に会長を引受け、現在2年目を迎えています。

私が就任してまず手がけたのは、10数年ぶりの会則の見直しでした。現状に合わない条項は廃止し、活性化のための新しい企画を盛り込みました。

そのひとつ目は組織改革でした。これまで本連合会は市町村合併を機にひとつの組織として、各障害者団体が連合会の「支部」として活動してきました。しかし、各支部の活動の停滞や会員の減少などが顕著になり、それぞれの組織の活性化を図るために、1年かけて検討した結果、合併前の独立した「単一協会」に戻し、身障連はその連合体として、活動を下から支援するというように組織を見直しました。

執行体制も、それまでの「審議員制度」を廃止し、新たに各協会から選出された理事による、年4回の理事会を設け、すべての協会が「執行部」として活動していただく制度に改め、会員の意見を幅広く反映できるようにしました。

また、3つの新しい取組を始めました。

一つ目は、各協会の活性化を図る目的で、年1万円を上限に「活動助成金」を創設し、その年に新しい事業を企画する協会を支援することにしました。理事会での審査を経て、今年度は4つの協会が助成を受け、活発に活動しています。

二つ目に、今まで2年に一度行っていた1泊の研修旅行は、近年、参加者が減少していたため、思い切ってこれを廃止し、新たに誰もが気軽に参加できる「身障連納涼まつり」を行うことにしました。「交流」を最大のテーマとし、家族や友人、地域、ボランティア、そして市や社協関係者などに呼びかけ、アオーレ長岡を会場に8月11日の山の日に第1回を実施したところ、予想をはるかに上回る130人余が参加する大イベントになりました。

それぞれの協会が主体的に関わることを目的に、各協会のブースを設け、枝豆や栃尾の油揚げ、中之島のレンコンなどのおつまみ、お菓子、野菜などを自由に販売してい

ただき、売り上げは各協会にそのまま還元。「いらっしやい！いらっしやい！」の呼び声に、各ブースでは開店と同時にほとんどがたちまち売り切れ、飲み放題の生ビールを片手にハワイアンやベリーダンス、歌謡ショーなどのアトラクションで大いに盛り上がり、協会同士の交流もあって楽しいひと時を過ごすことができました。

三つ目に、昨年度から始めた長岡市との意見交換会は、11月4日に新社会福祉センター「トモシア」で開催しました。要望は連合会全体のもの、それぞれの協会からのものに分け、項目ごとに自由に意見交換を行い、福祉保健部長など幹部職員から丁寧な対応をいただくことができました。

その後、早速、新社会福祉センター内の点字表示の不足など、市と社協、それに障害当事者が現地で立ち会い、成果を上げています。

さて、新年度には「障害者差別解消法」の施行を受けて、目の見えない人、耳の不自由な人も気軽に劇場に足を運んで演劇などの芸術を鑑賞する「文化のバリアフリー」や、「身障連かわら版」の更なる充実を図っていきたいと意気込んでいます。

昨年11月に駅前の手通りオープンした社会福祉センター「トモシア」は、今までのセンターより部屋数も増え、設備面でも充実していて、非常に快適に利用できます。障害者団体が利用するときには、職員が会場設営などの手助けをしてくれるなど、運営面にも配慮がなされ、1月に予定している長岡市身障連の新年会もここでの初めての開催となり、一同楽しみにしています。

県内各地からの皆さんのお出でをお待ちしています。



身障連納涼まつりの様子

プラザふれあい交流会（囲碁・将棋大会）が開催されました

9月16日（金）新潟ふれ愛プラザにおいて、第6回プラザふれあい交流会（囲碁・将棋大会）が、新潟市身体障害者福祉協会連合会、新潟県障害者交流センターとの共催で開催されました。

大会には、囲碁22名、将棋12名の方々が参加して熱戦を繰り広げました。

結果は以下のとおりです。

【囲碁の部】

Aグループ	優勝	せきぐち 関口 享（長岡市）	準優勝	おおせき 大関 勝正（加茂市）
Bグループ	優勝	たなか 田中 忠志（上越市）	準優勝	かたぎり 片桐 正博（長岡市）
Cグループ	優勝	おおた 太田 猪海朗（村上市）	準優勝	ほさか 保坂 光之（ふれ愛プラザ）



囲碁の部

【将棋の部】

Aグループ	優勝	さとう 佐藤 清治（新潟市）	準優勝	こばやし 小林 保（五泉市）
Bグループ	優勝	さいとう 斉藤 喜平治（糸魚川市）	準優勝	まつやま 松山 政一（糸魚川市）（敬称略）



将棋の部

新潟県障害者スポーツ協会だより

TEL 025-383-3610 FAX 025-381-1478 URL <http://sports.n-fureaiplaza.com/> MAIL sports@n-fureaiplaza.com

第16回全国障害者スポーツ大会 希望郷いわて大会報告

平成28年10月22～24日の3日間、障害者スポーツの祭典である標記大会が岩手県で開催されました。東北の寒さに負けず、選手団一丸となって頑張っていました。みなさん応援ありがとうございました！

【新潟県選手団】 金11個 銀8個 銅8個

【新潟市選手団】 金10個 銀8個 銅3個

バレーボール（知的女子）一回戦敗退



新潟県選手団では志水揚子さん（水泳・25m自由形、25m背泳ぎ）、新潟市選手団では、伊藤久代さん（陸上競技・走幅跳）が大会記録を更新しました！

また、新潟県選手団の石山智美さん（アーチェリー・リカーブ50m30mラウンド）が大会タイ記録でした。おめでとうございます！！



（公財）日本障がい者スポーツ協会公認 障がい者スポーツ指導員養成研修会（初級）を開催いたしました

平成28年12月3、4日（土、日）に十日町市、12月10、11日（土、日）に村上市で標記研修会を開催し、40名の初級障がい者スポーツ指導員が新たに誕生しました。

これからは地元地域でのスポーツ振興や様々な大会・イベントでの活躍が期待されます。



「初級障がい者スポーツ指導員」を取得して



NPO法人 ネージュスポーツクラブ 関口 芳平さん

平成27年4月、十日町市に障がいをもつ方のスポーツサークル「十日町アクティブスポーツ」が設立され、平成28年4月からはネージュスポーツクラブのサークルに加盟して活動が展開されています。設立のメンバーとして、ネージュスポーツクラブのスタッフとして障がい者スポーツを支えていこうと思います。

平成28年度、スポーツ庁から委託された「地域における障害者スポーツ普及促進事業」から十日町市での障がい者スポーツが本格的なスタートをきりました。今回資格を取得したみなさんと共に「十日町市らしい障がい者スポーツの普及促進」に努めていこうと思います。



新潟県障害者リハビリテーションセンター 東海林 正謙さん

改めてスポーツの意義と価値に気付かされました。現在は様々なスポーツが、障がいがあっても楽しめるように工夫されています！

初級障がい者スポーツ指導員養成研修会で学んだ姿勢と知識をもって、支援者として、皆さんと感動を分かち合いたいです。



発行：新潟県障害者スポーツ協会
〒950-0121
新潟市江南区亀田向陽1-9-1
（新潟ふれ愛プラザ内）